

東日本大震災復興支援ボランティアバスツアーの実施 が ん ば 顔晴ろう東北！ 心の花 “絆プロジェクト 2014”

東日本大震災から約3年3カ月が経ちましたが、被災地では、今なお深い悲しみをこらえ不自由な生活を強いられています。このことを私たちの記憶から風化させてはなりません。

再び心の底から笑顔になれる日が一刻も早く訪れることを心から祈り、「顔晴(が ん ば)ろう東北！心の花 “絆プロジェクト 2014”」と称して、ボランティアバスツアーを実施します。

※顔晴(が ん ば)ろう 『頑なに張っている気持ちを、心と顔が晴れやかになっていく気持ちにしたいという造語。』

- 1 と き 6月27日(金)勤務終了後～6月28日(土)
- 2 ところ 宮城県七ヶ浜町生涯学習センター前応急仮設住宅(68世帯、139名ほか)
- 3 内容・特徴
 - (1) 仮設住宅にお住まいの方々と一緒に花(プランターや花ポットなど250～300鉢)を植えながら話を聞くボランティア活動を実施します。
終了後に交流会(茶話会)を行います。
 - (2) サルビア、ペチュニアなど、市内の社会福祉法人「かながわ共同会秦野精華園」で育てた花やクッキーなどを持参します。
 - (3) ボランティアの裾野を広げるため、職員のほか市民活動団体10名程度を地元自治会や市民活動団体等から参加してもらいます。
 - (4) 壊滅的な被災を受けた石巻市内や奥松島などの復興状況の現地視察を行います。また、住宅再建・復興整備地区(集団移転先の造成工事)の現地視察を行います。
- 4 参加人数 45名を予定(職員35名、市民活動団体等10名)
- 5 主 催 市職員有志「東日本大震災復興支援ボランティア隊」
(協賛) 社会福祉法人かながわ共同会秦野精華園、宿矢名自治会
(後援) 秦野市職員親睦会秦和会

6 実施要領 別紙のとおり

7 これまでの取り組み

(1) 復旧活動（ガレキの撤去や汚泥の除去など）

平成23年6月 第1回 宮城県東松島市内(市職員40名参加)

平成23年7月 第2回 宮城県石巻市内(市職員39名参加)

平成23年8月 第3回 宮城県南三陸町(市職員39名参加)

(2) 心の花絆プロジェクト（花を植えながらの交流）

平成24年6月 第4回 宮城県七ヶ浜町（市職員36名参加）

平成24年6月 第5回 宮城県七ヶ浜町（市職員42名参加）

平成25年6月 第6回 宮城県七ヶ浜町（市職員等45名参加）

これまでに延べ241名が参加

8 昨年の様子



問い合わせ（企画発起人）

政策部新東名周辺整備担当（佐藤伸一）

電話0463（82）5241